

㊫社会福祉法人こうほうえん

社会福祉法人こうほうえん(本部・米子市両三柳)は、高齢化が進む米子市永江地区で、住民が日常的に集まることができ、地域食堂など幅広い世代が交流できる場所「みんなの居場所あいRIN」を開設している。高齢者の孤独や孤立の解消、課題を抱える子どもの早期発見と見守りにつなげている。

同法人は2023年4月、同地区の学習塾だった建物を整備して交流拠点施設「コミュニティセンターりんRIN」を開設。若



幅広い世代が交流できる場

ボランティアの手作りメニューが食べられる「みんなの居場所あいRIN」の食堂



い母親に向けたイベントの中で「子どもを安心して遊ばせられる場所がほしい」「短時間預けられる場所がない」という声が聞かれた。子どもたちが地域とつながる第3の居場所を作ろうと、24年10月にあいRINを開設した。

あいRINは、子どもが気軽に立ち寄って遊べる場所を提供するほか、教員O

Bや島根大の学生の協力を得て学習支援に取り組む。子どもも大人も利用できる地域食堂は、日替わりメニューを1000〜3000円で提供。給食センターで勤務経験のあるボランティアらの手作りご飯を、会話しながら楽しむことができる。

同法人の伊藤道美さんは「地域になくてはならない場所になっている」と実感。地域住民の交流を促し、ボランティアも活動が生きがいになっていると胸を張る。「若い人や子どもも集まれる拠点になることで、再びにぎやかな永江地区になってほしい」と願う。

「孤独・孤立を生まない地域づくり」を考える交流会(26日午後2時、エキ



パル倉吉)の参加者を募集中。